

領収書内訳書

申請者氏名 様

令和 4 年 4 月 20 日付領収書の内訳等については、以下のとおりです。

1 販売事業者（領収書発行者）

会社名 代表者役職・氏名	太陽熱産業株式会社 代表取締役社長 太陽 熱男	代表者印	
住所	〒***-**** 静岡県葵区黒金町**-* **ビル*F		
担当者所属・氏名	太陽 熱治		
電話番号	***-***-****	FAX 番号	***-***-****

2 工事完了日

工事完了日（注1）	令和 4 年 4 月 20 日
-----------	-----------------

（注1）令和 4 年 4 月 1 日以降の場合が補助対象となる。完了日は実際に工事が完了した日とする（支払完了日や竣工検査実施日ではない）。

3 内訳書

補助対象経費{(A)+(B)+(C)} = (568,000) 円 ← <合計>

（補助金額は、補助対象経費の合計額×1/10（千円未満は切り捨て）又は10万円のいずれか小さい額）

項目	金額（注2）	備考（注3）
1. 強制循環型太陽熱利用設備		
本体機器（集熱器・蓄熱槽）	(A) 341,800 円	
付帯機器（注1）	(B) 116,200 円	
据付工事費（補助熱源までの配管含む）	(C) 110,000 円	
2. 補助熱源装置		
機器費	200,000 円	
据付工事費	100,000 円	
3. その他の経費		
屋根補修費	300,000 円	
その他（ ）	132,000 円	
小 計	1,300,000 円	
消費税	130,000 円	
合 計（注4）	1,430,000 円	

（注1）付帯機器は、強制循環型太陽熱利用設備に係る架台、湯水混合ユニット、給湯加圧ポンプ、三方弁、減圧弁などを指す。

（注2）該当のない項目は金額を記入する必要はない。

（注3）他の項目と一括の金額の場合は備考欄にその旨を記入すること。

（注4）領収書の合計金額と合致していることを確認すること。